

株式会社 西京銀行

2019年3月期 第1四半期 決算報告



2019年3月期 第1四半期 業績ハイライト P. 2

地方創生に向けた取組み P. 9
(金融仲介機能のベンチマークについて)

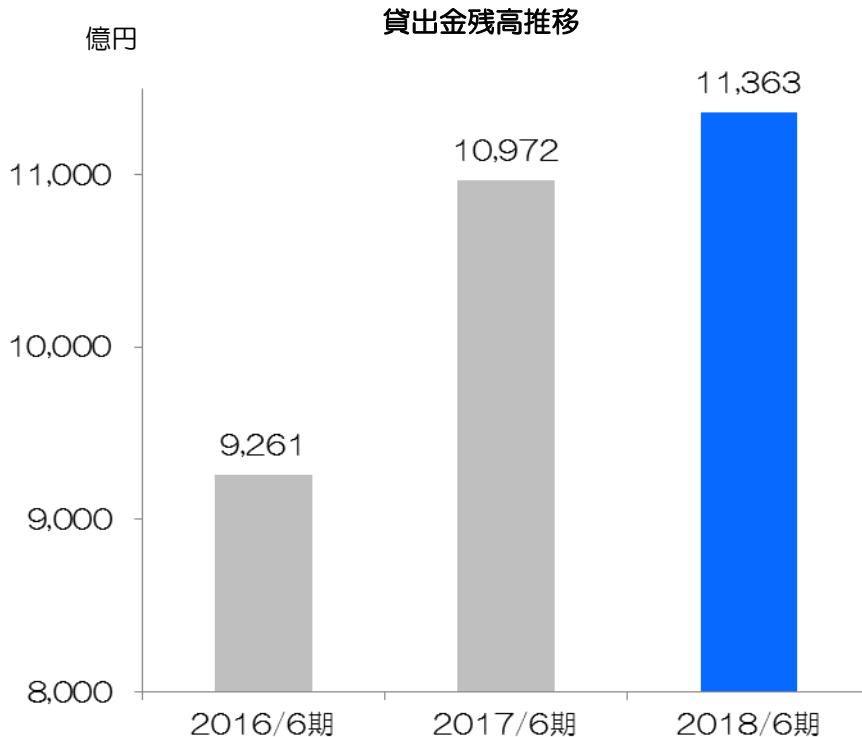
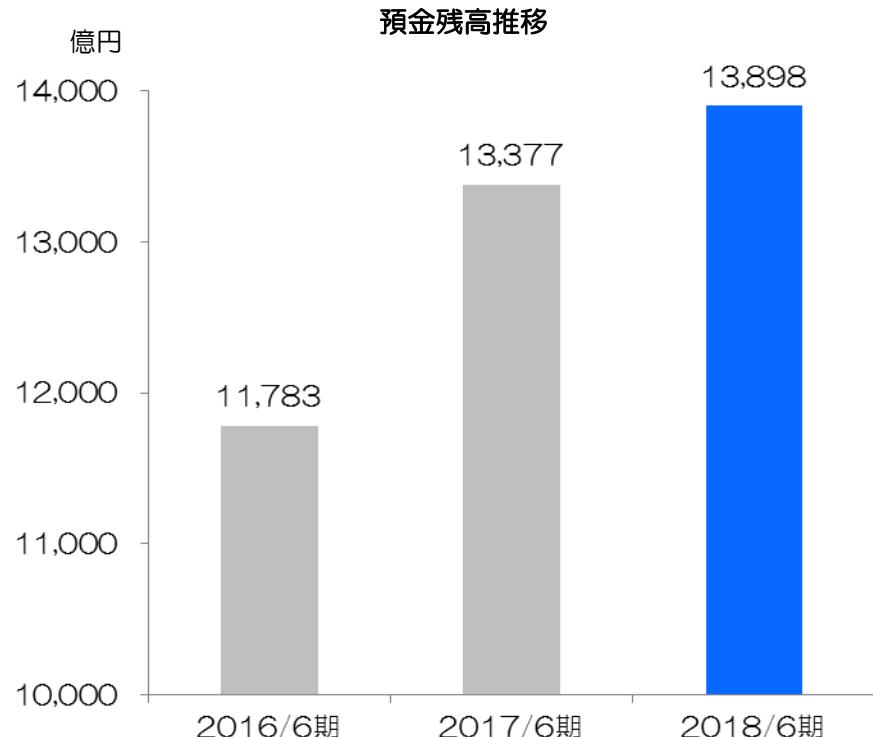
2019年3月期 第1四半期 業績ハイライト

- 預金残高対前年同期比**520億円増加** 貸出金残高対前年同期比**390億円増加**
- 第1四半期決算において**2期連続の增收増益**を達成

預金・貸出金残高推移



- 預金残高はシルバー層を中心としたシェア拡大に伴い、対前年同期比520億円増加
- 貸出金残高は住宅ローンを中心に、対前年同期比390億円増加



経常収益・経常利益・第1四半期純利益推移

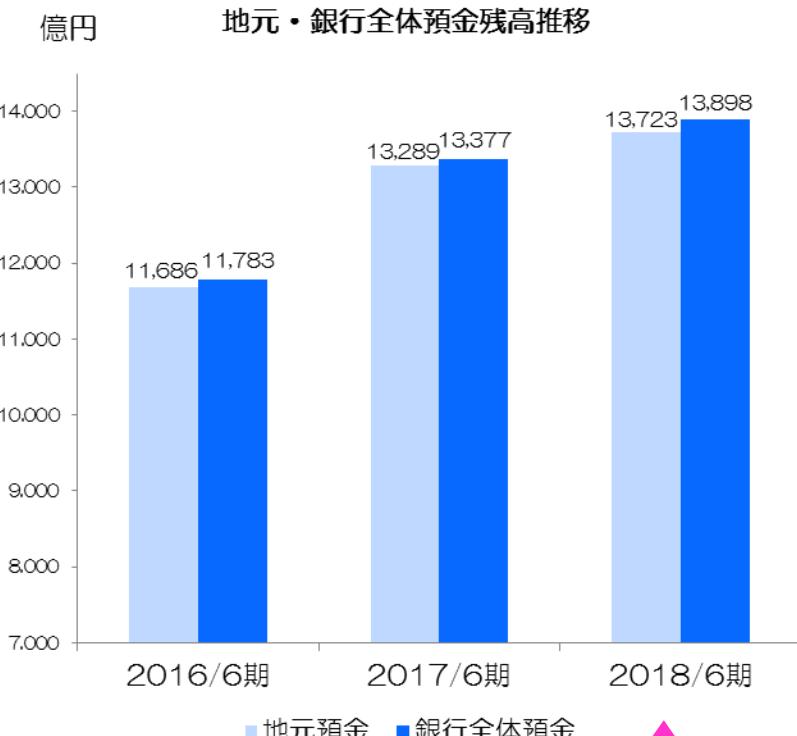


- 第1四半期決算において2期連続の增收増益を達成

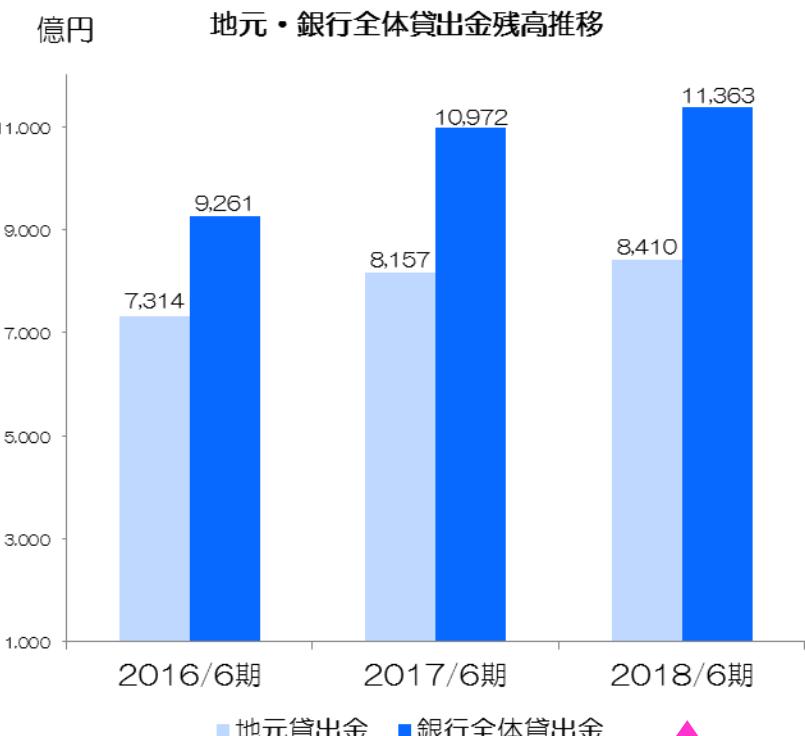
	2016/6期	2017/6期	2018/6期	前年同期比
経常収益	6,302	7,139	7,207	67
経常利益	1,251	1,606	1,890	284
第1四半期 純利益	865	1,013	1,346	333

資金の地域内循環

- 地域の皆さんからお預かりした大切な預金を、資金を必要とされている地域の事業者さまや個人のお客さまに、借入金としてお使い頂く『資金の地域内循環』を進めています



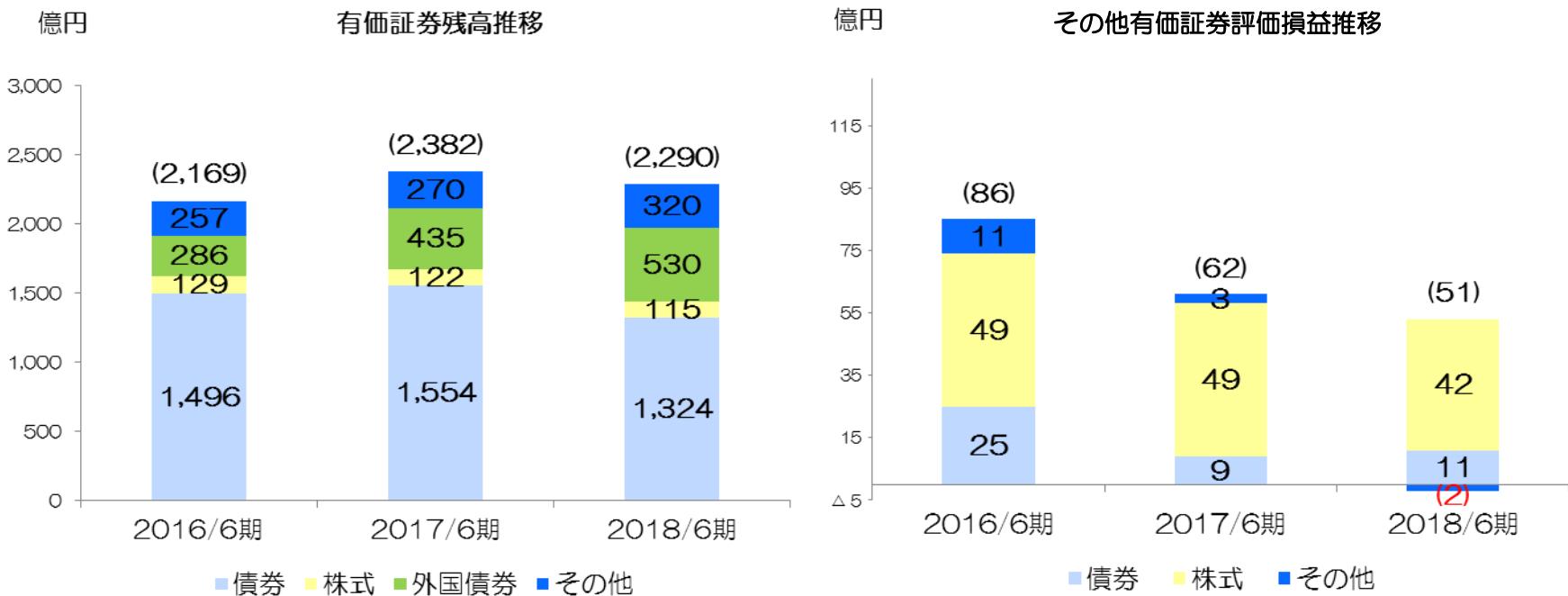
地元割合
98.7%



地元割合
74.0%

有価証券運用の状況

- 有価証券運用は、引き続き債券を中心に安全性を重視
- 当行では、積極的な持ち合い解消方針のもと、政策保有株式の売却を進めており、その他有価証券評価損益は減少傾向ですが、引き続き当期純利益の1年分以上の高い水準を維持



不良債権の状況

- 厳格な資産査定に基づく早期の対応により、開示債権比率及び開示債権額も減少
- 開示債権比率は、全国銀行トップクラスの低水準

金融再生法基準での開示債権比率

2016/6期 1.67% → 2017/6期 1.39% → 2018/6期 1.20%

部分直接償却前開示債権比率

2016/6期 2.05% → 2017/6期 1.73% → 2018/6期 1.50%

開示債権額

2016/6期 157億円 → 2017/6期 155億円 → 2018/6期 137億円

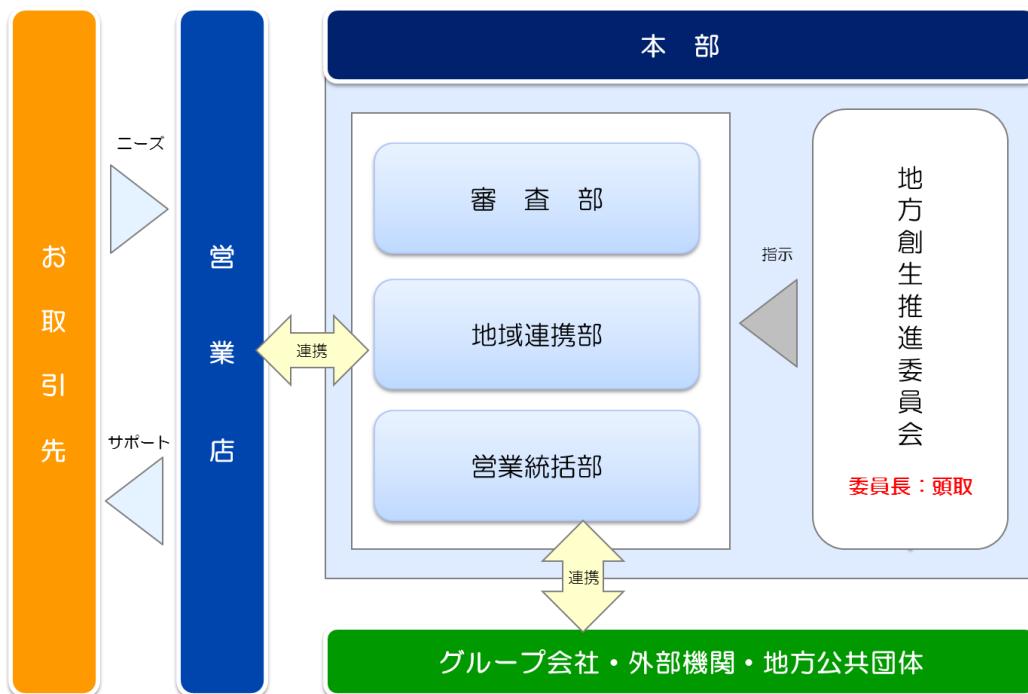
地方創生に向けた取組み (金融仲介機能のベンチマークについて)

- ◆ 金融庁が公表した「金融仲介機能のベンチマーク」のうち、当行が積極的に推進を図っていく取組みを開示しており、該当のものには、と表示しております。

お客さまの経営サポートに関する取組み

- 地域経済の健全な発展に貢献するため「地方創生推進委員会」を中心とした推進体制を整備
- きめ細かい経営サポートにより、**全取引先数※は対前年同期比9.0%増加**（※取引先…事業所融資先）

～地方創生推進体制～



ベンチ
マーク

● 全取引先数と地域の取引数の推移

▶ 全取引先数

2017.6月末	2018.6月末	前年同期比
16,862先	18,380先	+9.0%

▶ 地域（山口県）の取引先数

2017.6月末	2018.6月末	前年同期比
11,183先	11,927先	+6.6%

お客様の経営サポートに関する取組み

成長分野（アジア）におけるサポート

◆台湾スイーツカフェ『騷豆花』

- ・新宿ミロードに第1号店オープン（7月13日）
- ・西京銀行、丸虎國際顧問有限公司（業務提携先）で出店を連携サポート



◆ラオス計画投資省と覚書の締結

- ・海外政府機関と初めて締結
- ・ラオスへの進出を検討されるお客様のサポート体制が完備



お客さまの経営サポートに関する取組み

ベンチ
マーク

●担保・保証に依存しない融資の対応状況 (2018年6月末)

▶地元中小企業与信先のうち、無担保融資の割合

無担保融資先数	無担保融資残高
78.5%	41.4%

▶地元中小企業与信先のうち、 根抵当権を設定していない与信先の割合

根抵当権未設定割合
79.9%

▶中小企業向け融資のうち、信用保証協会保証付き 融資額の割合、100%保証付き融資額の割合

信用保証協会保証付き 融資残高	100%保証付き 融資残高
14.2%	7.6%

ベンチ
マーク

●経営者保証に関するガイドラインの対応状況

経営者保証に関するガイドラインとは、

中小企業の経営者等の個人保証における合理的な保証契約の在り方等を示すとともに、主たる債務の整理局面における保証債務の整理を公正かつ迅速に行うための準則を定めたものです。

(2018年4月～6月)

	実績
新規融資に占める経営者保証に 依存しない融資の割合	78.5%
- 新規で融資した件数	1,460件
- 新規に無保証で融資した件数	1,147件
既存保証契約を解除・変更（減額）した 件数	69件
保証債務整理の成立件数	0件

*信用保証協会付融資を除く

お客様のお役に立つ取組み

移動店舗車再導入決定！2018年秋、運行スタート

●利便性の向上と地域活性化に向け発進！

- 一店舗統廃合等により生じた空白エリア、医療機関・高齢者入居施設を巡回
- 各種イベントへの出動
- 発電機の搭載で電源のない場所でも稼働可能
- 外観には「ACT SAIKYO」の選手たちをデザイン

窓口・ATM
ご利用
いただけます！

【イメージ図】



地域の活性化へ向けた取組み①

地域ビジネス

●課題解決型インターンシップの開催

- －山口県の観光資源を活用した体験型観光企画を作成
- －全5回（6月9日～7月21日）
最終回は学生によるプレゼンテーション発表会
- －参加：25名
　　山口大学4名、県立大学5名、徳山大学16名



地域の人材支援

●第8回『DISCOVER YAMAGUCHI』の開催

- －企業経営者と留学生の就職マッチング
- －グループディスカッションによる交流会
- －参加：企業6社、留学生12名
- －2017年、3名の採用が実現



地域の活性化へ向けた取組み②

地域スポーツ

●全日本実業団バドミントン選手権大会

- －68回の歴史の中で山口県で初開催
- －周南市・下松市で開催
- －全国より214チーム2,500名の選手が参加
- －交流人口の増加に貢献



●西京銀行チャレンジカップジュニアオープンバドミントン大会

- －中国・四国・九州地区の小中高生を対象とした
バドミントン大会
- －過去5回開催 1,190名参加
- －山口県内のジュニアの育成、バドミントン競技力向上、
交流人口の増加に貢献

